

おたがいさまひだ

地域のみなさんの暮らしのお困りごとをお手伝いしています。そのひとつに、おしゃべりの場として石浦サロンを開催しています。

「来月も楽しみにしとるさな」の声に、私たちもエネルギーを貰っています！



おたがいさまひだ コーディネーターのみなさん

「地域のみなさんともっと仲良くなりたい」そんな想いから始めた石浦サロン。月に1度石浦町で開催し、高齢者から若いママさん、赤ちゃんまで約30～40名ほどが参加します。みんなで集まり、美味しいご飯を囲っておしゃべりすることがどれほど大切か、みなさんの笑顔から伝わってきます。

サロンでの何気ないおしゃべりの中で暮らしの困りごとを耳にし、そこから応援活動につながることもあります。世代交流も進み、みなさんの「来月も楽しみにしとるさな」、「ここで話してみてもよかったです」の声に、私たちもエネルギーをいただいています。

参加者の声

お喋りは元気の源です

ここに集まる仲間には家族の話題、健康のこと、なんでもおしゃべりできます。普段は夫と2人暮らしで家に引きこもりがちですが、サロンだけは毎月欠かさず参加します。お昼ごはんは全てコーディネーターさんの手作りなので、料理からも人の温かみが感じられて、ホッとします。



子どもといっしょに安心して参加しています

ママ友だちとの交流の場として参加しています。同年代が多いので、子育てや暮らしの悩みを共有でき気分転換になります。コーディネーターさんに料理のレシピを教えてもらうこともありますよ。会場が広く、おもちゃもあるので、子ども達ものびのびと遊べて楽しそう。サロンのおかげでママ友だちの輪がどんどん広がっています。



お問い合わせ先 おたがいさまひだ(飛騨市、高山市内が対象となります。) TEL 0577-32-8986

おたがいさま東部

日々の暮らしの経験を活かした活動で、誰もが安心して暮らせる地域作りを応援します。

「熊本までの付き添いお願いできますか？」その想いに応えたい！

お手伝いする人 Sさん (応援者) — コーディネーター — 利用する人 Bさん (利用者)

70代の女性Bさんから熊本県までの付き添いの依頼がありました。Bさんは昨年ご主人を亡くされ、ご主人の実家の熊本にお墓を建て、そこへご主人を返してあげたいとの思いから熊本行きを考えていました。しかし、昨年1人で帰省した際、途中で体調を崩し周囲に迷惑をかけたため、「誰か同行してくれる人はいないだろうか?」と、おたがいさま東部に依頼をされました。

4月に起きた地震の心配もありましたが、Bさんの気持ちに伝えることを最優先し、検討を重ねた結果、応援者のSさんに2泊3日の付き添いをお願いしました。当日は地震の影響もなく、お墓参りやお墓建立の相談もでき、Bさんの人生についてのお話を聞いたり、御兄弟のみなさんとの交流もできました。今後もできる限りのことで応援したいです。

お2人の声



利用する人 Bさん
こんなお願いができるのか不安でしたが、みなさんのおかげで諦めていた里帰りができました。ありがとうございます。

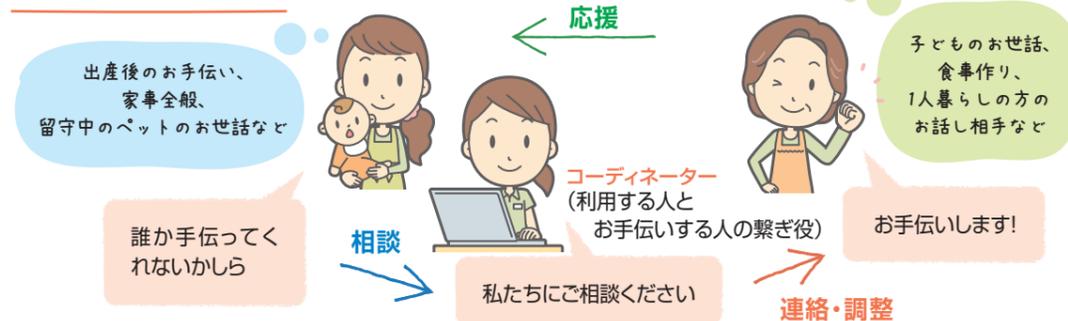
お手伝いする人 Sさん

Bさんとたくさんお話ができました♪無事に熊本まで行くことができ、本当によかったです。



お問い合わせ先 おたがいさま東部 (多治見、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市、美濃加茂市、加茂郡、可児市、可児郡(御嵩町)が対象となります。) TEL 080-5812-5208

たすけあいの流れ



*利用や応援ができなくても、活動に賛同して下さる方は協力者としてご協力いただけます。

くらしたすけあいの会

活動会員も利用会員も平等です。あたたかな信頼関係のもと、みなさんのお手伝いをします。



お手伝いする人
【活動会員】
出口さん

子育てをしながら仕事をしているご家庭の家事をお手伝いしています。



利用する人
【利用会員】
大久保さん

自宅でこなしている家事なら役に立てるかも
週に1度掃除や洗濯物量み、夕食作りをお手伝いしています。特に、夕食作りは栄養バランスや品数に気をつけながら、手作りにこだわっています。

あわただしい毎日、目回る忙しさに「誰か助けて〜」
産休取得後に職場復帰しましたが、毎日の食事、掃除、洗濯、子どもの世話や学校行事への参加など、やることは山積み。息つく暇もない毎日をなんとかたくて、代行サービスを検討していました。



今日のメニューは野菜炒め、ナスの煮物、具だくさんスープ

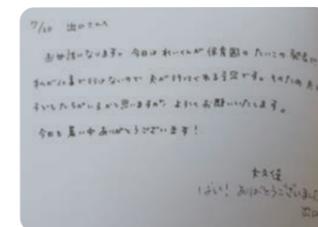
利用の決め手は、会のみなさんの人柄

そんな時、知人から教えてもらったのがくらしたすけあいの会です。個人宅で利用している生協なら安心かな?と思ひ、コーディネーターさんに相談すると、物腰が柔らかくとても話しやすい方で「こんなに素敵な人がいる会なら、ぜひお願いしたい!」と家事のお手伝いを依頼しました。

わたしの生活にくらしたすけあいの会は不可欠!

お手伝いのおかげで時間に余裕ができ、家族との時間もゆっくり持てるようになりました。子ども達も「出口さんがつくるハンバーグ大好き」と喜んでます。出口さんは、お手伝いをお願いするだけの関係に留まらず、仕事の愚痴や子育ての悩みが相談できる頼れる先輩のような存在です。会のみなさんのお手伝いと生活の知恵をお借りして、毎日の暮らしを、より楽しくすごしています。

～連絡ノートのやりとり～



2人まつなご連絡ノート

お手伝いの内容や報告は、全て連絡ノートでやりとりします。普段、大久保さんとお会いできないぶん、ノートでのコミュニケーションを大切にしています。ノートでお話をするうちに少しずつ打ち解け、今では、お会いすると話し込むくらい仲良くなりました。

大久保さんが大切にしているもの = わたしの大切なもの

家族のルールや思い出、食事バランス、お子さんへの接し方など、家族のみなさんが大切にしているものを壊さないよう寄り添い、大久保さんの暮らしに溶けこめるように意識しています。大久保さんに喜んでもらえる、わたしも嬉しく、やりがいを感じます。

お問い合わせ先 くらしたすけあいの会(おたがいさまひだ、おたがいさま東部の活動エリア以外の岐阜県内が対象となります。) TEL 058-370-6876

巻頭特集

おたがいさまの心で広がるたすけあいの輪

「くらしたすけあいの会」「おたがいさまひだ」「おたがいさま東部」は「困ったときはおたがいさま」を合言葉に困っている人と、お手伝いができる人をつなぎ、おたがい支えあう有償ボランティアの会です。今回はその活動の一部をご紹介します。

